

2017年2月23日

—平成 28 年度文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」選定事業の推進—  
 「色の国際科学芸術研究センター」の新設と記念シンポジウムの開催について

東京工芸大学(学長:義江 龍一郎 所在地:東京都中野区)における工学と芸術学が連携した「色」の研究が、文部科学省の\*平成 28 年度私立大学研究ブランディング事業(タイプB)の支援対象として選定されました。本研究事業の初年度の取り組みとして、他に類を見ない研究拠点として「色の国際科学芸術研究センター」を新設します。今後、本研究事業を推進し、「色」といえば東京工芸大学と称されるブランドを築いてまいります。

このたび、この「色の国際科学芸術研究センター」の発足に伴い、記念のシンポジウムを開催することとしましたのでお知らせいたします。

※「私立大学研究ブランディング事業」は、学長のリーダーシップの下、優先課題として全学的な独自色を大きく打ち出す研究に取り組む私立大学等に対し、経常費・施設費・設備費を一体として重点的に支援する文部科学省の事業

◆**事業名称:**「色」で明日を創る・未来を学ぶ・世界を繋ぐKOUGEIカラーサイエンス&アート

◆**事業概要:**本学の原点は、1923年(大正12年)に創設された「小西写真専門学校」です。当時の最先端表現技術であった写真に関する技術者・研究者を養成するために創設され、写真技術(テクノロジー)と写真表現(アート)との融合を目指した先駆的な学校でした。現在では、工学部と芸術学部の2学部を擁する、極めてユニークな学部構成の総合大学へと発展し、工・芸融合を大学の特色として標榜してまいりました。本学のルーツである写真、印刷、光学といった学問分野に根差し、今日の工学部と芸術学部の両学部に通ずる全学的な研究テーマとして、「色」を取り上げ、国内の大学では唯一となる研究拠点として「色の国際科学芸術研究センター」を新設します。

◆**「色の国際科学芸術研究センター」の所在地:** 神奈川県厚木市飯山 1583 東京工芸大学厚木キャンパス  
 ※なお、本学厚木キャンパスと中野キャンパスには、本研究センターに付随する“ギャラリー”も併設する計画であります。

◆**「私立大学研究ブランディング事業」 記念シンポジウムの開催について**

目的	本学が取り組むブランディング事業の紹介と情報発信
開催日時	2017年3月18日(土) 10:00~12:45
開催場所	東京工芸大学 中野キャンパス 芸術情報館 〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5
主催	東京工芸大学「色の国際科学芸術研究センター」
後援	一般社団法人日本印刷学会、一般社団法人日本画像学会、一般社団法人日本色彩学会 一般社団法人日本写真学会、日本写真芸術学会 (50音順)
実施内容	① 事業取り組みに関するメッセージと事業計画の説明 ※学長 義江 龍一郎 ② 映画上映 『紅(べに)』 第57回科学技術映画祭 内閣総理大臣賞受賞作品 ※監督:佐々木 麻衣子氏(本学芸術学部映像学科2016年3月卒業生) ③ 基調講演Ⅰ 『色にできる+ (とお) のこと』 ※講演者:高橋 晋也氏(東海学園大学教授、日本色彩学会 会長) ④ 基調講演Ⅱ 『色はパワーである』-色彩科学が創る新たな未来- ※講演者:三宅 洋一氏(千葉大学名誉教授、本学理事)
ホームページ等	<a href="http://www.color.t-kougei.ac.jp/">http://www.color.t-kougei.ac.jp/</a>

本シンポジウムは、事前申し込みは不要、参加費無料です。どなたでも奮ってご参加ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】  
 広報課 TEL 046-242-9600

【東京工芸大学「色の国際科学芸術研究センター」事業展開のイメージ】

